

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 ザ・モーメントム プラスエイチエスティードブル	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.470	△RG 0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール：ザ・モーメントム プラス**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤 番

**比較対照ボール：ザ・モーメントムエイチエスティードブル**

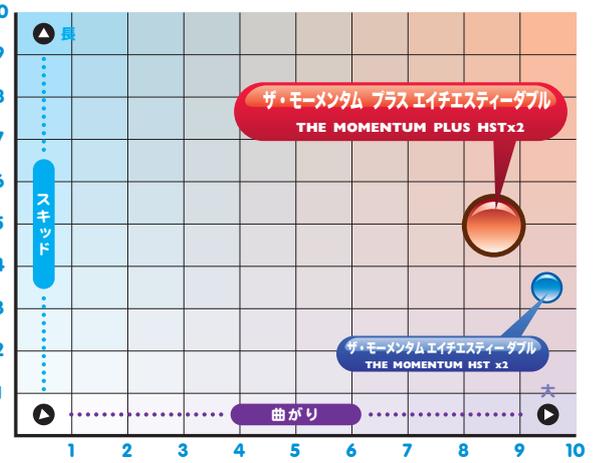
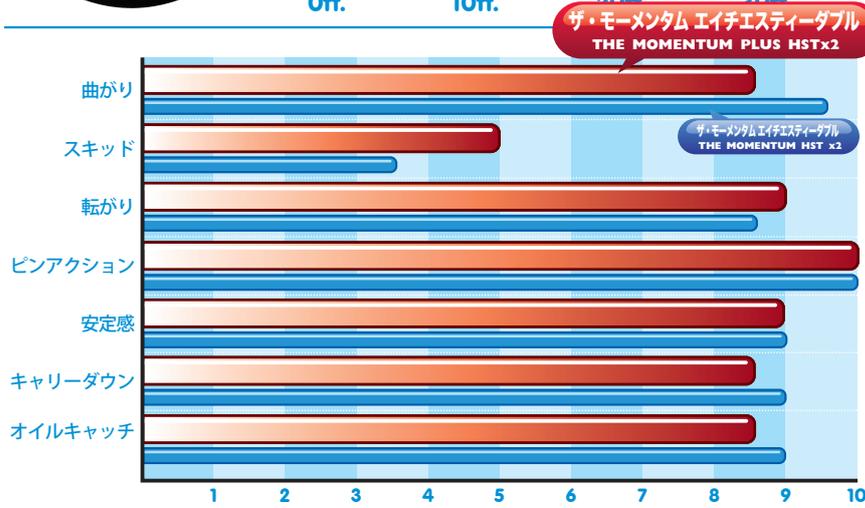
フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤 番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

2008年7月コロンビア社から発売されたMOMENTUM SWINGは歴史的な大ヒットを遂げ、その後シリーズ化されたMOMENTUMは絶えることなくヒットを続け、今尚ロングランで性能を認められながら求め続けられている、いわば幾度となくモデルチェンジされてもMOMENTUMは「約束された性能」と認識されているのだと思います。今まで歴代MOMENTUMシリーズの特徴といえば、Mid Laneでの安定したHook、その軌道を保ちながらContinuous(転がり続ける)な曲り、無比なピンキャリアにあります。今回のTHE MOMENTUM PLUS HSTx2はSolid Coverstockに追従するキャッチを感じながらも、ドライエリアでの動きは丸さよりも俊敏な反応で、メリハリ感が際立つ「攻撃的なMOMENTUM」と表現することが相応しいでしょう。

テストングにおけるPLUS HSTx2とHSTx2の差は、一言で”Continuous”と”Angular”と言えるでしょう。HSTx2はSolid Coverstockの特性を活かした持続的なキャッチと転がりをフル活用させ、Mid Laneからラインを外さない安定した軌跡が特徴です。一方HST PLUSはSolid CoverstockとPearl Coverstock双方の良さを兼ね備えたHybrid CoverStockをHST PLUSだけに特殊配合させ、「走らせないと先で動かない」という概念そのものを変える出来栄えだと思えます。滑りを感じないキャッチ感とBackendの動きはどちらが優位でもなく高いレベルで底上げされており、このボールを投げると「コロンビア社のHybridはこんなにメリハリ感があるんだ」と率直に感じて頂けると思えます。それだけEBI(EBONITE International)のHybridやPearl素材は進化を遂げており、他社メーカーと比較してもその差はほとんどないことも感じられるでしょう。新配合のHybridで今までのMOMENTUMでは難しく感じられた出し戻しのラインが大幅に広がりました。攻撃的なMOMENTUMその性能をその手で試す時がきました。

### 特記事項

**粘り強いキャッチの中にBackendでのメリハリ感をだせるHybrid素材で、今までのMOMENTUMのイメージにBackendの鋭さが加わりました。**